117

平成29年6月30日



平成28年4月1日から障害者差別解消法が 施行されました

12月3日~9日は障害者週間です

平成29年度事業計画2~3
平成28年度事業報告3
滋賀県身体障害者相談員研修会、障害者による書道・写真全国コンテスト、
青壮年部事業のご案内、「障害者施策に関する要望書」に対する回答 … 4
滋賀県障害者社会参加推進協議会開催 他5
わが地域の「がんばり日記」、第62回日本身体障害者福祉大会、
地域・団体の活動報告、各地域更生会会員募集6
各種お知らせ等7
障害者福祉センターコーナー 8~11
クイズコーナー・編集後記 12

滋賀県立障害者福祉センターのご案内

個人利用時間 午前9時30分~正午•午後1時~4時30分•午後5時30分~8時30分 団体貸切利用時間 午前9時30分~午後8時30分

日 月曜日(休日を除く)・「休日」の翌日(土曜日・日曜日または「休日」 である場合を除く)・12月29日~翌年1月3日・管理者の指定日時

電話 077-564-7327 FAX 077-564-7641 E-mail:webmaster@shiga-fukushi-center.com http://www.shiga-fukushi-center.com/

~第62回 日本身体障害者福祉大会 ぎふ清流大会の様子~ 平成29年5月31日 で愛ドームにて



平成29年度 事業計画

「平成29年3月17日(金)に、『平成28年度第5回理事会』および『平成28年度第2回評議員会』を開催し、平成29年度事業計画書案・予算書案等の審議を行い、全ての議案が原案どおり承認されました。

事業計画概要は次のとおりです。

❖ I 基本方針 ❖

平成28年4月に施行された障害者差別解消法の目的や差別解消の具体の措置等が、広く社会に浸透が図られるとともに障害分野を超えて、国や県におけるあらゆる施策に反映されることが重要となっています。また、これまで、一連の障害者制度改革により必要な仕組みが、一定整備され推進されているものの、障害者が住みなれた地域で自立した生活を送るためには、福祉サービスの利用面、生活環境面、情報アクセシビリティの面、雇用の面等でまだまだ課題が残されています。

障害の有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会の実現に向けて、地域でともにくらし、ともに学び、ともに働き、ともに活動することの実現を目標とした滋賀県障害者プランの着実な推進が求められるところです。

このため、協会は障害当事者団体として、障害者差別解消法の施行上の課題や障害者総合支援法の施行後の見直しの状況等を把握するとともに、滋賀県障害者プランの進捗状況等を踏まえて、制度・施策上の課題等に、関係機関・団体と連携して、障害者差別解消法を補完し共生社会の実現に向けて施策の推進を図る県条例の制定をはじめ制度改善要望や施策提言を積極的に行って参ります。併せて、障害者社会参加推進センターにおける障害者週間の啓発活動等の実施とともに、新たに障害者差別解消法に係る県の相談受付機関として、差別的取扱や合理的配慮に関する相談窓口を設けることとします。

また、地域や団体における高齢化や会員の減少等の課題に対しては、地域等組織の活性化に向けた取り組みとともに、協会の中核的組織である青壮年部における県内外の交流等の活動の一層の推進を図って参ります。

一方、協会が指定管理者である県立障害者福祉センターの経営につきましては、経営方針と経営目標の下、第三期指定管理期間に対応する第2期中期経営計画と事業計画に沿って取り組んで参ります。

社会の変化や福祉を取り巻く環境の変化等に対応しつつ、種々の取り組みや活動を通して、地域や障害者団体とともに障害者福祉の向上のため積極的に取り組みを進めて参ります。

さらに、公益財団法人としてのメリットを活かして基盤の充実を図りつつ効率的効果的な運営に努めて参ります。

この基本方針を踏まえて、次の事業計画に掲げる諸事業を実施・促進することとします。

◆ Ⅲ 事業計画 ◆

1 協会の健全な運営

公益財団法人として、法制度に基づき適正な法人の運営と財政基盤の確保に取り組み、障害者福祉の向上と協会の健全な発展に努めます。

2 地域等組織の活性化の支援

協会の組織基盤の強化と活動の活性化を図るため、地域や障害者団体への支援の充実を図ります。

3 県立障害者福祉センターの経営

県立障害者福祉センターの指定管理者としての経営

県立障害者福祉センターの第三期指定管理期間の2年目を迎え、「利用者一人ひとりに寄り添い、ともに成長するセンター」を目指し、福祉センターの経営方針・経営目標の下、第二期中期経営計画と事業計画により、設置目的に沿った質の高いサービスの提供と業務の効率的な経営に努め、障害福祉の増進を図ります。

4 関係機関・団体との連携強化

障害者福祉施策の推進や課題解決に向けて、関係機関・団体との連携を緊密にして相互の協力支援および情報交換の促進を図るとともに、制度改善要望や政策提言などを積極的に行います。また、福祉関係団体が実施する事業を積極的に周知し、参加促進を図ります。

5 障害者社会参加推進支援活動の推進

障害の有無にかかわらず誰もが家庭や地域で明るく暮らせる社会づくりに向けて、関係団体・機関の協力の下に、障害者の地域における自立と社会参加を推進するため、身体障害、知的障害、精神障害を包括する障害者社会参加推進センターを核として事業活動の一層の充実を図ります。新たに障害者差別解消法に係る県の相談受付機関として、差別的取扱や合理的配慮に関する相談窓口を設けることとします。

また、県内の障害者団体をはじめとする社会福祉関係団体によって設立された「滋賀の縁(えにし)創造実践センター」の活動を支援し、地域福祉の推進を図ります。

6 身体障害者相談員の資質向上と活動強化

地域の障害者の日常的相談に適切に対応し支援するため、各市町における身体障害者相談員の資質の向上のための研修の充実と各地域の情報の共有を図ります。

7 身体障害者福祉大会開催と参加

県や日身連近畿ブロックの福祉大会の開催や、日身連の全国福祉大会への参加を通じて、障害者の交流を図るとともに、障害者自らが当面する諸問題への対応を行い障害者福祉の向上を図ります。

8 協会青壮年部活動の充実強化

協会の中核的組織としてリーダーの育成や組織の基盤強化を図るとともに、青壮年部層の社会参加促進のための事業を実施し、活動の充実強化を図ります。

9 顕彰事業

長年にわたり、身体障害者の更生援護に貢献された方や自ら障害を克服し自立更生し他の模範となっている方等の表彰を行うとともに、各種表彰に候補者を推薦します。

10 情報提供活動の充実

障害者への情報の提供と協会の主催事業および各地域での取り組みを広く周知するため、広報誌を発行するとともにホームページ等による各種の情報提供活動を行います。

11 心身障害者扶養共済制度の推進

身体障害者の扶養共済制度の普及を図るとともに適正な取扱い事務を行います。

12 JRジパング倶楽部の事務手続き

障害者手帳所持者で男性60歳以上、女性55歳以上の方が加入できる「JRジパング倶楽部特別会員制度」への加入促進を図るとともに、適正な取扱い事務を行います。

※平成29年度県立障害者福祉センター事業については、県身協第116号にて事業案内を行っています。

平成28年度 事業報告

■ 平成29年6月7日(水)に『平成29年度第1回理事会』、6月23日(金)に『平成29年度第1回評議員会』を開催し、 平成28年度事業報告書案・決算書案等の審議を行い、全ての議案が原案どおり承認されました。 事業報告概要は次のとおりです。

事業の実施状況

1 協会の健全な運営

- (1)法人諸会議の開催
- (2)日本身体障害者団体連合会(以下「日身連」という。)や近畿ブロック連絡協議会への参画
- (3)公益目的等付帯業務の実施と安定した財源の確保

2 地域等組織の活性化の支援

- (1)組織活性化のための地域支援の取り組み
- (2)地域活動への協力

3 県立障害者福祉センターの経営

経営方針と第二期中期経営計画に基づく取り組みの実施

4 関係機関・団体との連携強化

- (1)障害者福祉に関する要望活動等の実施
- (2)関係機関や団体等への委員の参画
- (3)関係機関や団体等が実施する事業への協力

5 障害者社会参加推進支援活動の推進

- (1)滋賀県障害者社会参加推進センターの強化と活動の充実
- (2)社会参加促進事業の推進
- (3)滋賀の縁(えにし)創造実践センターの支援

6 身体障害者相談員の資質向上と活動強化

- (1)滋賀県身体障害者相談員研修会の開催(2か所 128人)
- (2)第18回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会への参加 (京都市 34人)

7 身体障害者福祉大会の開催と参加

- (1)第66回滋賀県身体障害者福祉大会の開催(高島市 630人)
- (2)第61回日本身体障害者福祉大会きょうと大会への参加(京都市 139人)
- (3)第36回日身連近畿ブロック身体障害者福祉大会への参加(京都市 34人)

8 協会青壮年部活動の充実強化

- (1)青壮年部役員会等の開催
- (2)青壮年部交流会の実施
- (3)関係団体等が実施する事業への参加

9 顕彰事業

- (1)(公財)滋賀県身体障害者福祉協会長表彰(18人)
- (2)滋賀県知事表彰(12人)
- (3)日本身体障害者団体連合会長表彰(1人)
- (4)厚生労働大臣表彰(1人)
- (5)滋賀県障害者スポーツ功労賞(1人)

10 情報提供活動の充実

- (1)機関紙「県身協」の発行(年4回、各9,000部)
- (2)機関紙「日身連」の購買支援
- (3)ホームページによる各種情報の提供

11 心身障害者扶養共済制度の推進

身体障害者の扶養共済制度の普及を図り、適正な事務手続きの実施

12 JR割引制度ジパング倶楽部の事務手続き

JRジパング倶楽部特別会員制度への加入促進と適正な事務手続きの実施

13 滋賀県立障害者福祉センターの経営

- (1)利用状況および利用登録状況
 - ア. 開所日数 283日
 - イ. 延べ利用者数 84,387人
 - ウ. 利用者カード発行状況 (新規 288件)(継続 609件)

※平成28年10月1日から随時有効期限(原則5年)のあるものに変更

(2)福祉センター事業

(行事開催事業、障害者スポーツ指導事業、障害者文化教養向 上事業、更生相談事業、養成研修事業、広報啓発事業、自主事 業等の実施)

協会からのお知らせ・報告

平成29年度滋賀県身体障害者相談員研修会 お知らせ



日 時:①7月2日(日) 13:30から

②7月8日(土) 13:30から

場 所:①ひこね市文化プラザ メッセホール (彦根市野瀬町187-4)

> ②滋賀県立長寿社会福祉センター 第1研修室 (草津市笠山七丁目8-138)

内容:(仮称)「県における障害福祉施策」について他

「第32回障害者による書道・写真全国コンテスト」 作品募集



全国障害者総合福祉センター(戸山サンライズ)が主催す る「第32回障害者による書道・写真全国コンテスト」の作品 を募集します。

◆募集内容

①書道部門:題材は自由(硬筆・毛筆とも可) ②写真部門:フリーの部(題材は自由)

> ポートレートの部(人物を題材とした作品が対象) 携帯フォトの部(携帯電話のカメラ機能を使っ た作品。題材は自由)

※応募は各部門1人1作品まで(書道と写真双方の応募は可)

◆提出期限 9月24日(日)必着

※応募資格、応募方法等の詳細については福祉協会までお問い 合わせください。

平成29年度青壮年部事業のご案内



①県立障害者福祉センター第27回夏まつり模擬店への協力 員募集!!

日 時:7月23日(日) 10:00~14:30

場 所:県立障害者福祉センター

青壮年部で模擬店を出店します。協力していただける方 を募集しています。応援だけでも大歓迎です!気軽にお越 しください!!

②第5回青壮年部交流会「来て 見て 体験! Activeに!!」

日 時:9月3日(日) 8:50~17:00

内 容:・青壮年部活動紹介

- ・ATCエイジレスセンター(介護・福祉・健康 関連の常設展示場)の見学および体験
- ・めんたいパーク大阪ATCの見学

申込期間:7月20日(木)~8月20日(日) リフト付きバスに乗り、一緒に大阪へ出掛け、交流を図り ながら楽しく過ごしませんか? 皆様のご参加をお待ちしております。

③青壮年部サポーター大募集!!

障害者の活動に興味がある方、障害者スポーツやレク リエーション活動に興味がある方、「面白そう!楽しそ う!」という理由だけでも大歓迎です!私たちと楽しい時 間を過ごしながら活動をサポートしていただける方をお 待ちしています!

(公財)滋賀県身体障害者福祉協会 「障害者施策に関する要望書」に対する回答

昨年度開催した第66回滋賀県身体障害者福祉大会で決議された6項目は、県身協第116号で報告のとおり、要望活動を 行ったところです。平成29年3月27日付で要望書に対する県からの回答がありましたので、掲載いたします。なお、紙面の 関係から、残りの要望事項は次号に掲載させていただくとともに要望事項の詳細は省略させていただきます。

要望事項 障害者差別解消法の周知については、今年度においても、滋賀県人権フェスタ会場でのパンフレット配 1. 障害者差別 布やJR、イオン、平和堂との包括的連携協定による駅、店舗でのポスター掲示、事業者団体等が行う研 解消法の県民や 修会への講師派遣などにより法の周知を図っているところ。平成 29年 2月には県民や事業者を対象とし 事業者への周知 啓発とともに障 た講演会を予定しており引き続き様々な機会を通じて周知を図ってまいりたい。 害者差別解消法 県条例については、障害者差別解消法の実効性を確保し、滋賀に根付く福祉の思想を、県民をはじめよ の目的を補完す り多くの方に理解していただけるような、滋賀県独自の条例が必要だと考える。条例に関しては、当事者 の方をはじめ様々な意見や思いがあるので、こうした声を丁寧に聞きながら、条例に盛り込むべき具体的 るための県条例 な内容を検討してまいりたい。より多くの方の思いを寄せ合いながら議論を進めていくことは、県民が「共 の制定 に生きる社会上について考えを深める機会になり、条例の実効性を確保することにつながる意義がある。 来年度は、県社会福祉審議会に専門分科会を設けて条例の骨格を議論いただくとともに、滋賀県障害者 プランの改定における議論も踏まえながら滋賀らしく実効性のある条例になるよう検討してまいりたい。 【所管:健康医療福祉部 障害福祉課】

2. 災害時にお ける障害者の避 難支援

避難行動要支援者名簿の共有をはじめ、各市町での要配慮者避難の取組を支援するため平成27年度に「要配慮者の避難のための手引」を作成するとともに、市町担当者を対象とした研修を実施しているところ。地域での実情に応じた要配慮者対策が進められるよう、市町への支援を継続してまいりたい。

【所管:健康医療福祉部 健康福祉政策課、障害福祉課】

3. 関連する制度や関係機関等との整合・連携を図ったユニバーサルデザくりの推進

国の「移動円滑化の促進に関する基本方針」や「淡海ユニバーサルデザイン行動指針」等に基づき、引き続き庁内で連携を図りながらユニバーサルデザインの推進を図ってまいりたい。

【所管:健康医療福祉部 健康福祉政策課】

鉄道駅のバリアフリー化については、バリアフリー基本構想が策定されている駅や、地元において具体的な取り組みがなされている駅については、地域間のバランスや必要性、緊急性等を総合的に考慮しながら、県として必要な支援を行っているところである。

【所管:土木交通部・交通戦略課】

既設の道路については「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき、定められた重点整備地区における特定道路のバリアフリー化事業に取り組んでいるところです。

また、新規に建設する道路においては、ユニバーサルデザインの考えに配慮した道路整備を進めてまいります。

【所管:土木交通部・道路課】

平成29年度 滋賀県障害者社会参加推進協議会を開催しました



5月23日(火)に「平成29年度第1回滋賀県障害者社会参加推進協議会」を開催し、「平成28年度事業報告および 決算」が承認されました。また、「平成29年度障害者週間啓発・推進事業」および「平成29年度障害者理解を深めるための研修会」について協議されました。

さらに、昨年4月に施行された「障害者差別解消法」等の周知啓発を図り、より多くの一般県民の方々に障害に対する理解を深めていただけるよう、各種事業に取り組んでいくことになりました。

平成29年度 滋賀県障害者社会参加推進センター事業計画



<事業内容>

- (1)障害者社会参加推進協議会の開催
- (2) 障害者理解を深めるための研修会等の開催
- (3) 障害者週間啓発・推進事業の実施
- (4) 障害者差別解消法に係る相談窓口の設置
- (5) 障害者による書道・写真全国コンテストの作品募集
- (6) 「滋賀県障害者社会参加推進センター」ホームページの充実
- (7) 「中央障害者社会参加推進センター」研修会等への積極的参加
- (8) その他障害者の社会参加推進のために必要な事業・事務の実施

ヘルプマークをご存知ですか?援助が必要な方のためのマークです



外見からは分からなくても配慮や援助を必要としていることを知らせるためのマークです。このマークを見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。

- ○電車・バスのなかで、席をお譲りください。
- ○駅や商業施設等で、声をかけるなどの配慮をお願いします。
- ○災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。
- ●下記の場所でヘルプマークを必要とする方に配布しています。

県庁障害福祉課、各地域保健所、市町障害福祉担当課

<問合せ先>

滋賀県健康医療福祉部障害福祉課

電話:077-528-3540 FAX:077-528-4853

わが地域の「がんばり日記」

こなん交流いきいき風船バレーボール大会の報告

湖南市身体障害者更生会

5月21日(日)に第3回こなん交流いきいき風船バレーボール大会を湖南市総合体育館で開催しました。本大会は、当更生会が平成27年度から開催しておりましたが、昨年度より湖南市に対し障がい者スポーツの充実を請願しておりましたところ、本年度より湖南市体育協会の所属部として「障がい者スポーツ部」を設立し、同部主催で開催することとなりました。

本大会には、障がいの有無に関わらず、県内から16チーム114名が参加され、スタッフや応援の方々を合わせると約150名が会場に集まり、風船バレーボールを通して交流し、楽しい1日を過ごされました。これも、湖南市体育協会やスポーツ推進委員の方々をはじめ、多くのボランティアさんに支えていただいたお陰です。これからの予定は9月にボッチャ大会、来年1月にスポーツ吹矢大会を予定しています。多くの参加者を募集しております。



第62回日本身体障害者福祉大会 ぎふ清流大会

5月31日(水)、岐阜市にある「岐阜メモリアルセンターで愛ドーム」において、第62回日本身体障害者福祉大会ぎふ清流大会が開催され、全国から約2500人もの参加があり、本県からは9地域から64人の方々にご参加いただきました。

開会宣言で幕を開け、大会実行委員長、大会会長のあいさつと続き、日身連会長表彰授賞式などが行われました。また、今年の大会スローガンには「ユニバーサルデザイン2020行動計画の完全実施を求めよう」と「災害時の障害者支援体制を確立させよう」が掲げられました。議事では、前年度の事業報告および今年度の事業計画、前日開催された政策協議等について報告後、加盟団体が一丸となって取り組んでいけるよう、大会宣言と五つの大会決議を採択しました。

また、今大会において、当協会の理事である竹村勇氏(草津市)が、永年にわたる活動の功績を認められ、日身連会長表彰を受賞されました。心からお祝い申し上げます。なお、来年度の大会は、群馬県で開催予定です。



■■■ 各地域・団体の活動報告 ■■■

平成29年4月~6月

月 日	主 催	行 事 内 容
4月27日(木)	守山市身体障害者連合会	平成29年度総会
	日野町身体障害者更生会	平成29年度通常総会
4月30日(日)	東近江市身体障害者厚生会	平成29年度通常総会
5月14日(日)	滋賀県腎臓病患者福祉協会	第7回通常総会
5月19日(金)	草津市身体障害者更生会	平成29年度定例大会
5月20日(土)	滋賀県難病連絡協議会	第34回定期総会

月 日	主 催	行 事 内 容
5月21日(日)	湖南市身体障害者更生会	こなん交流いきいき風船バレ ーボール大会
	草津市心身障害児者連絡協議会	第32回草津市いきいきふれあい 大運動会(障害者スポーツ大会)
5月26日(金)	近江八幡市身体障害者厚生会	平成29年度総会
6月11日(日)	甲賀市身体障害者更生会	第13回総会
6月18日(日)	大津市身体障害者更生会	第67回大津市身体障害者更 生会福祉大会

会員を募集しています!! 「一緒に楽しみ、笑い、出掛けよう!!」

☆滋賀県内の各市町の障害者団体(身体障害者更(厚)生会等)では、新規会員を 募集しています。

お住いの市町の会員になって、親睦旅行やグラウンドゴルフ、卓球などのスポーツ・レクリエーションに参加してみませんか?

詳しい活動内容や入会案内は、当協会事務局までお問い合わせください。





● 事務局日誌 ● 平成29年4月~6月

月 日	会議・行事内容
4月 8日(土	第1回青壮年部役員会
4月15日(土	第1回三役会
4月20日(木	日身連近畿ブロック連絡協議会団体長・事務局長会議
4月27日(木	第67回滋賀県身体障害者福祉大会第1回実行委員会
5月 7日(日	第2回青壮年部役員会
5月13日(土	地域等組織活動活性化事業審査会
	第2回三役会
5月23日(火	第1回滋賀県障害者社会参加推進協議会
5月24日(水	平成29年度監事会
5月25日(木	これからを語る懇談会(高島市)

月 日	会議·行事内容
5月30日(火)	日本身体障害者団体連合会平成29年度第1回定例評議員会
5月31日(水)	第62回日本身体障害者福祉大会ぎふ清流大会
6月 3日(土)	青壮年部研修交流会
	第3回青壮年部役員会
6月 7日(水)	第1回理事会
6月21日(水)	第27回夏まつり 第4回企画検討部会
6月23日(金)	第1回評議員会
	第2回理事会
	第3回三役会



申込み・問い合わせ先

(公財) 滋賀県身体障害者福祉協会

〒 525-0072 草津市笠山八丁目 5-130

TEL: 077-565-4832 FAX: 077-564-7641

URL: http://www.kenshinkyo-shiga.com E-mail: info@kenshinkyo-shiga.com



躍進する技術……信頼される技術 電気設備工事

特定建設業山中電工株式会社

〒520-0837 大津市中庄一丁目17-39 TEL (077) 522-8038 FAX (077) 522-8099



㈱中山スポ

滋賀県大津市千町1丁目25-25 電話077-534-2525

FAX077-533-2338

http://www.nakaspo.com



みずほ証券

大津支店 TEL.077-522-5531 元20-0056 大津市末広町1-1

空調・衛生・管工事

滋賀県知事許可 (般-21) 第22660号 〒525-0066 草津市矢橋町39-44 TEL. 077-563-5494 FAX. 077-516-4010

携帯 090-8651-9101

者福祉センターコ

つりのお知らせ

10:00~14:30 手話通訳・要約筆記あり

滋賀県立障害者福祉也》

●大抽選会(抽選券配布13:00まで)

<体験と展示>

- 福祉車輌・環境対応車合同展示
- ●近隣施設作品展示
- ●軽スポーツ体験コー
- クイックマッサージ
- ●組紐体験

<お楽しみ>

- ●ミニ列車
- ●縁日コーナー (スーパーボールすくいなど) ●模擬店・フリーマーケット
- ●エコ風船飛ばし
- ●スタンプラリ-

滋賀県立障害者福祉センター

T525-0072

滋賀県草津市笠山八丁目5番130号 TEL:077-564-7327 FAX:077-564-7641

URL http://www.shiga-fukushi-center.com/

明(びわこ放送 (字幕放送をご覧ください) AM 6:00頃 AM 6:30頃 ※もしくは当センター お問い合わせください

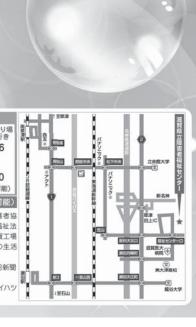
帝産バス時刻表 行き 南草津駅発 南草津駅6番乗り場 草津養護学校行き 9:27 9:45 帰り センター発

14:15 夏まつり終了後 15:20 ■は臨時直行バス(車椅子乗車1台可能)

E-mail webmaster@shiga-fukushi-center.com 夏まつり終了後瀬田駅行タクシーを1便運行(車椅子2台乗車可能) 主催:第27回夏まつり実行委員会(構成団体:きょうされん滋賀支部/滋賀県精神保健福祉協会/特定非営利活動法人滋賀県脊髄損傷者協 会/滋賀県知的ハンディをもつ人の福祉協会/滋賀県立草津養護学校/滋賀県立精神医療センター/滋賀県立むれやま荘/社会福祉法 人 滋賀県視覚障害者福祉協会/社会福祉法人びわこ学園でわこ学園医療福祉センター草津/社会福祉法人メイブルメイブル滋賀工場 /公益社団法人滋賀県腎臓病患者福祉協会/公益社団法人滋賀県手をつなぐ育成会/一般社団法人滋賀県ろうあ協会/障害者の生活 と権利を守る滋賀県連絡協議会/公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会/滋賀県立障害者福祉センター

後援: 滋賀県/88Cびわ湖放送/KBS京都/®®大津放送局/②:radio/京都新聞/朝日新聞大津総局/産経新聞社/中日新聞社/毎日新聞 大津支局/読売新聞大津支局/滋賀報知新聞社/株式会社ZTV滋賀放送局/東近江スマイルネット/株式会社あいコムこうか

協力: 滋賀日産自動車株式会社/ネッツトヨタ滋賀株式会社/トヨタカローラ滋賀株式会社/株式会社トヨタレンタリース滋賀/滋賀ダイハツ 販売株式会社/滋賀トヨタ自動車株式会社/登録ポランティア





8

第三期スポーツ教室受講生募集

はじめてスイム(身体)教室と初心者アーチェリー教室を実施します。 みなさんふるってお申込みください!!

※先着順ではありませんので、申込期間内にお申込みください。

教	室	名	対	象	者	教室開始日	開催	時 間	開催曜日	定	員	回	数
はじめてスイム(身体)教室			身体障害者			9月1日(金)	12:00	~12:50	金曜日	5,	人	5	5
初心者アーチェリー教室			15歳以上の身 (視覚障害者を		害者)	10月17日(火)	10:00	~12:00	火曜日	6,	人	_	ļ

申込期間:7月25日(火)から8月13日(日)までの開所日・開所時間

※受講料は無料です。ただし、スポーツ安全保険料が必要です。

申し込み方法:

所定の受講申込書と予備調査表に必要事項を記入の上、受付期間中に来所、FAX または 郵送にてお申込みください。(1 教室ごとに提出してください。) なお、受講申込書・予備調査表はホームページにも掲載しています。

教室募集の詳細は、直接当福祉センターまでお問い合わせください。

■ はじめてスイム教室

安全に水中で浮いたり、立ったりできるようになってから、泳ぎの練習に入ります。安心してお申込みください。

月	日
9月	1日(金)・8日(金)・
	15日(金)・22日(金)・
	29日(金)
	計5回



参加者の声

- ・少しずつできることが増えるのがうれしい。
- ・続けて練習したいと思います。

グラウンドゴルフ大会

グラウンドゴルフ大会参加者募集!

初心者·経験者問いません。グラウンドゴルフをみんなで楽しみましょう。

日 時:10月21日(土) 13:00~16:00

場 所:当福祉センター(予定) 対象者:障害のある人、障害のない人

定 員:先着48人(うち障害のない人は12人まで)

費 用:無料

受付期間:9月1日(金)~9月30日(土)

参加者の声

- ・とても楽しかった。
- ・参加者やボランティア の皆さんと話せたのが 良かった。



初心者アーチェリー教室

アーチェリーを始めてみようとされる初心者限定の教室です。一人で安全に近射(10m)できるまでを習得します。

月	B						
10月	17日(火)・31日(火)						
11月	21日(火)						
12月	5日(火)						
計4回							



参加者の声

- ・楽しかったのでこれからも続けたいと思います。
- ・精神的にリラックスできました。

スポーツ吹矢大会

今年度は秋の開催となります。障害のある人もない人も、日頃の練習の成果を試してみませんか。皆さまのご参加をお待ちしております。

スポーツ吹矢大会参加者募集!

日 時:11月5日(日) 13:00~16:00

場 所:当福祉センター アリーナ

対象者:障害のある人、障害のない人

定 員:先着44人(うち障害のない人は15人まで)

費 用:無料

受付期間:9月21日(木)~10月22日(日)

参加者の声

- ・パーフェクトを出すこ とができた。
- ・昨年は的に1本も当たらなかったが、今年は的に3本も当たりうれしかった。



将棋と囲碁のつどい〜囲碁のプロ棋士を迎えての対局指導〜

囲碁のプロ棋士と対局ができるチャンスです。ぜひ、この機会にプロ棋士の指導で棋力の向上を図りませんか? 多くの方の応募をお待ちしております。

日 時:8月20日(日)

 $12:45 \sim 16:00$

場 所:当福祉センター 会議室

対象者:障害のある人、障害のない人

定 員:先着12人(うち障害のない人は先着4人まで)

参加費:無料

内 容:囲碁のプロ棋士を迎えての対局指導 プロ棋士 古田直義(四段)の多面差しによる対局

指導(対局は1人最長85分。対局順番は当日抽選)

参加者の声

受付期間:7月15日(土)~8月13日(日)

- プロ棋士と対局できて光栄です。
- ・強かった。もっと実 力をつけて機会があ ればプロ棋士ともう 1度対局をしたい。



映画鑑賞会

今回も人気の映画を上映します!映画鑑賞会では、マットに座って小さなお子様と一緒に鑑賞できるスペースを設け、入退場は自由となっています。どなたでもご参加いただけますので、ぜひ、ご家族やお友達をお誘い合わせのうえ、お越しください。

日 時:8月5日(土)

10:10~12:00 「君の名は。」

13:15~15:00 「ファインディング・ドリー」

場 所:当福祉センター 会議室

対象者:障害のある人、障害のない人

参加費:無料(入退場自由)

参加者の声

- ・マットが用意されてお り、楽に見られてよかっ た。
- 毎回のびのびと見させてもらっています。



■ 水泳個別アドバイスからのお知らせ ■

現在実施している午後の時間帯に加えて、今年度より 月1回午前枠を設けました。

詳細は当センターまでお問い合わせください。

・開催時間 11:15~11:45(30分間)※各開催日の2週間前から受付開始します。例)7月4日(火)の受付開始日6月20日(火)

月	H
7	4(火)
9	27(水)
10	20(金)
11	9(木)
12	7(木)
1	30(火)
2	22(木)
3	20(火)



■ 体力測定・トレーニングアドバイス ■

自分の体力の現状を知って、日々の生活や運動習慣を 見直しませんか。

日 時:10月25日(水) 13:30~15:30

場 所:当福祉センター アリーナ

内 容: 身長・体重・血圧・肺活量・握力・長座体前屈・ ファンクショナルリーチ・開眼片足立ち・ 10m最大歩行・T&Gテスト・大腿周囲・ 下腿周囲の測定・体組成計による体成分分 析および理学療法士からのアドバイス

対象者:身体障害者、精神障害者

定 員:先着30人 参加費:無料

受付期間: 9月1日(金)~10月20日(金)

その他:体力測定結果表および体成分分析結果を

配布します。

参加者の声

・年1回の測定が何より も励みになります。日頃 の運動の成果が上がっ ていることが実感でき ました。



■ 福祉センターに新しい職員が加わりました

はじめまして

新保事務職員

6月からお世話になっております。 皆様の笑顔にお会いできる事を励み に一生懸命頑張ります。

よろしくお願いいたします。

退職者氏名

事務職員 田中 君恵(平成29年3月31日退職)

平成28年度「お客様アンケート」結果報告

当福祉センターが行っているスポーツ・文化等の事業や受付窓口の対応などのサービスについて、利用者の方々から評価やご意見をいただき、より良い施設運営とサービスの向上に努めることを目的として「お客様アンケート調査」を平成29年2月15日から3月15日まで実施しました。アンケートにご協力いただきました皆様方に厚くお礼申し上げます。

アンケートの結果がまとまりましたので報告いたします。

1. 回答者の属性

①性別	男性	46人	女性	54人	未記入	3人	計	103人
②年齢	20歳未満	9人	20歳代	8人	30歳代	9人	40歳代	13人
	50歳代	17人	60歳代	26人	70歳代	20人	80歳以上	1人
	視覚障害	1人	聴覚障害	1人	肢体不自由	36人	内部障害	4人
③障害等	知的障害	11人	精神障害	8人	重複障害	4人	介助者	19人
	一般利用	17人	その他	1人	未記入	1人		

2. 受付窓口について

① 施設や利用方法に関する受付の説明はわかりやすい

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて89.0%で、平成24年度の調査(以下「前回」という。)と比較して2.5ポイント増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して1.3ポイント減少。

② 受付における対応は迅速で的確である

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて85.0%で、前回と比較して0.2ポイント減少。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して2.6ポイント減少。

③ 個人情報は守られている

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて86.8%で、前回と比較して 2.5ポイント増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して1.3ポイント減少。

3. 職員の応対について

① 言葉遣いや態度は丁寧である

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて95.0%で、前回と比較して3.6ポイント増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して1.7ポイント減少。

② 職員はあなたの話を十分に聞いてくれる

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて95.0%で、前回と比較して8.0ポイントと大きく増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して2.7ポイント減少。

③ 不満や要望についてきちんと対応してくれる

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて88.9%で、前回と比較して8.0ポイントと大きく増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して4.1ポイント減少。

4. 事業について

① 参加しやすい事業がある

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて80.5%で、前回と比較して6.6ポイントと大きく増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して5.4ポイントと大きく減少。

② 事業ではわかりやすい指導・説明が行われている

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて85.2%で、前回と比較して8.4ポイントと大きく増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」がなく、前回と比較して5.8ポイントと 大きく減少。

③ 事業の館内掲示やチラシ等での案内は分かりやすい

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて81.3%で、前回と比較して12ポイント増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して5.3ポイントと大きく減少。

5. 設備や環境について

① 館内の清掃はいきとどいている

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて91.5%で、前回と比較して 1.6ポイント減少。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して0.6ポイント増加。

② 館内の照明は適当である

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて86.9%で、前回と比較して1.1ポイント増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して2.5ポイント減少。

③ 館内の温度は適切である

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて76.6%で、前回と比較して3.3ポイント増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して1.7ポイント増加。

④ 駐車場は使いやすい

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて86.7%で、前回と比較して5.0ポイントと大きく増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して3.7ポイント減少。

⑤ トイレは使いやすい

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて81.9%で、前回と比較して0.1ポイント減少。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して1.8ポイント減少。

6.総合的に見てについて

① 当センターは良いサービスを提供している

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて95.6%で、前回と比較して4.5ポイント増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して3.4ポイント減少。

② 今後も当センターを利用する

「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて97.8%で、前回と比較して3.5ポイント増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して2.0ポイント減少。

③ 必要としている人がいれば、当センターの利用を勧めたい 「とてもそう思う」と「まあそう思う」が合わせて92.6%で、前回と比較して 1.6ポイント増加。

「思わない」と「あまりそう思わない」が前回と比較して1.4ポイント減少。

(今後の対応について)

アンケート調査の結果については、ほとんどの設問項目で「とてもそう思う」、「まあそう思う」が合わせて80%以上と高く、また、平成24年度に実施した同アンケート調査の結果と比較したところ、多くの項目で満足度の増加が見られました。特に、『3.職員の応対について』や『4.事業について』の設問項目では、前回より大きく増加しています。皆様に日頃の取り組みを評価していただいているものと考えております。

より多くの方々にご満足いただけるよう、前回の調査より満足度に減少が見られた項目や各設問項目の理由に記載されたご意見等を踏まえて検討し、サービス改善ならびに向上に一層取り組んでまいります。

訂正してお詫びします

平成29年3月10日付けの県身協116号9面の「自由参加の教室の紹介」で「平成28年度」とあるのは「平成29年度」の誤りでした。 訂正してお詫びします。

クイズコーナー

ご応募頂いた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、クイズ コーナーの事務にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

次の①~⑤のヒントを参考にして□の中の故事・ことわざをうめてください。最後に(A)~(E)の文字を順番に並べたものが答えとなります。

□□ ヒント □□

- ①その道のことを知り尽くしている人に、それを教えようとする 愚かさのたとえ。
- ②価値の分からない人に貴重なものを与えても何の役にも立たないことのたとえ。
- ③物事がすべて順調に進行していることのたとえ。
- ④最も大変な時期が過ぎ、回復の兆しが見えたり、先の予定が立ったりすること。
- ⑤同じ話しを何度も聞かされてうんざりするさま。

1	U			に	(A)		ぽ	う	
2		N	に		ば	(B)			
3	じ		h	(C)	う		h	ぱ	
4		(D)	げ	を		ф			
(5)	み		ات			が	で	(E)	

*前回のクイズの当選者(応募総数:26通)

- · 橋爪 翔子 様 (彦根市)
- · 杉江 絹枝 様 (草津市)
- ・川口 ふみ子 様 (東近江市)

*前回のクイズの答え → かふんしょう

- ①負けるが勝ち(まけるがかち)
- ②医者の不養生(いしゃのふようじょう)
- ③臨機応変(りんきおうへん)
- ④縁の下の力持ち(えんの**し**たのちからもち)
- ⑤寄る年波には勝てぬ(**よ**るとしなみにはかてぬ)
- ⑥果報は寝て待て(かほうはねてまて)

《応募方法》

ハガキに住所、氏名、電話番号、クイズの答え、広報誌に対するご感想等をご記入の上、下記までご応募ください。正解者の中から、3人の方に記念品をお送りします。また、広報誌に氏名が掲載されますので、ご了承ください。なお、応募の締め切りは、8月末日までの消印のあるものを有効とさせていただきます。

〒 525-0072 草津市笠山八丁目 5 番 130 号 (公財) 滋賀県身体障害者福祉協会 県身協クイズの係 まで

読者からの声!

- ●広報を毎回楽しみにしています。クイズコーナーでことわざについて勉強をしています。(彦根市・男性)
- ●クイズはいつも頭の体操で楽しみにしています。(東近江市·女性)
- ●厚生会に入って3年目。各地で障害者週間啓発推進事業が展開されているのを県身協で初めて知りました。今年度は、是非地元で活動に参加したいと思います。(東近江市・男性)
- ●いつもとても読みやすい県身協広報をありがとうございます。(長浜市・女性)
- ●各活動報告が載っていて、大変おもしろく拝読しています。また、福祉センターコーナーも良く見ています。機会があれば是非、参加したいと思います。(彦根市・男性)
- ●今年もいろいろなスポーツ、文化教室がはじまるようですね。がんばってください。(草津市・女性)



次号(第118号、10月1日発行)に 「伴う原稿締切日は8月13日(日)」 とさせていただきますので、よろ しくお願いします。

毎週金曜日はノーマイカーデーです! ワンコインエコパス(*)を使って週に一度はエコ通勤を!

※毎週金曜日に1乗車100円で「バス: 県内全域」が利用できる証明書です。詳しくは滋賀県交通戦略課ホームページをご覧ください。

でわこ京阪奈線(仮称)鉄道建設期成同盟会・琵琶湖横断エコ交通推進協議会

编集後記

今年も、早くも半ばを過ぎましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか?

滋賀県では、2020年の東京五輪・パラリンピックや2024年に開催予定の滋賀国体などを見据えて、4月からスポーツ課を局に昇格させたほか、観光交流局内に「ビワイチ推進室」が新設されました。ビワイチに挑戦された方も多いのではないでしょうか?

さて、「滋賀県身協」(第117号)ができあがりましたのでお届けします。

平成28年度の事業報告および決算、平成29年度の事業計画および予算についても理事会・評議員会で承認をいただき、無事スタートを切ることができました。不特定多数の障害のある方々への利益の増進に寄与する公益目的事業を一層展開できるよう、地域や団体の皆様のご支援・ご協力をいただきながら、業務に取り組んで参ります。

次号(第118号)の広報誌は、10月1日に発行します。県立障害者福祉センターの最大の行事である「夏まつり」の様子や「青壮年部交流会」の様子などをご報告する予定です。

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃、うっとうしい時期ですが、気持ちだけはさわやかに過ごしましょう。

(編集子)

編集発行公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会会長中村裕次滋賀県立障害者福祉センター所長山脇治〒525-0072草津市笠山八丁目5番130号電話:077-565-4832FAX:077-564-7641

E-mail:info@kenshinkyo-shiga.com http://www.kenshinkyo-shiga.com